

大会実施要項（コロナ禍に伴う特別規定）

日本拳法第34回東日本大学リーグ戦

主催 東日本学生拳法連盟

主管 横浜市日本拳法連盟

後援 横浜市、(一社)日本拳法競技連盟、日本拳法連盟

1, 大会期日

2021年5月9日(日) 男女団体競技

無観客試合・各マット オンラインで配信

2, 大会会場

施設名 横浜武道館

住所 横浜市中区翁町2-9-10

電話番号 045-226-2100

3, 大会スケジュール

11:30～検温・誘導・順次出場校受付の上入館

(入館順)

11:30～関東学院、慶應義塾、中央、立教

12:00～国土館、学連選抜(明治学院、立正)、青山学院、早稲田

12:30～明治

12:50～放送による開会(大会における注意事項の確認)

※放送で注意事項を連絡。選手は観覧席で待機

13:00～14:45 男子1・2回戦、準決勝、女子準決勝

➡ 敗退校は、速やかに退館

14:55～15:25 男女3位決定戦、男女決勝戦

※表彰式・閉会式は行わず、結果のみ放送で発表する。

➡ 全校退館

※各校で観客席の清掃・消毒を行い退館(消毒液などは各校で準備)。ごみは必ず持ち帰ること。

4, 大会エントリー・入館者

大会登録(エントリー)については男子最大12名、女子最大5名とする。

新型コロナウイルス感染防止対策として、横浜武道館への入館は

大会登録選手と指導者に限る。(男子出場校:最大15名、男女出場校最大20名)

なおアリーナへの入場は選手+指導者3名(男子8名、女子6名)とする

(なお大会役員・審判員他運営スタッフは上記には含まれない)

※新型コロナウイルス感染症防止対策については、各校の責任において実施する。

館内での食事は禁止。マスクは常時着用のこと。

5、大会競技規定

①（競技方法）

男子の部：5人制対試合・3分間3本勝負トーナメント戦

女子の部：3人制対試合・2分間3本勝負トーナメント戦

団体戦が引き分けの場合は得点本数の多少に関係なく代表者決定戦を行い、勝敗を決する。代表者決定戦も、男子の部：3分間3本勝負、女子の部：2分間3本勝負（以下「代表者決定戦本戦」という）の延長戦を行う。当該代表者決定戦本戦でも勝敗が決しない場合はいずれも1分間1本勝負（優勝決定戦、3位決定戦の場合は無制限1本勝負）を行う。当該延長戦でも勝敗が決しない場合は当該延長戦の内容にて優劣判定を行う。

②（適用規定）

本大会競技規定に記載なき事項及び疑義については、日本拳法競技連盟競技規則を適用して裁定する。

③（特例事項）

女子の部の学連選抜チームは、対戦校のエントリー人数に合わせて試合を行う。

対戦校が2名で臨む場合は、学連選抜チームも2名で対戦するものとする。

④（大将について）

有段者を有する大学は、必ず大将に有段者を据えること。

⑤ 選手の面下の感染防止策：マスク（白色）着用、鼻腔開放

6、参加資格 東日本学生拳法連盟加盟校

7、表彰対象 優勝・準優勝・第3位

最優秀選手賞・技能賞・敢闘賞

※ 賞状・トロフィー等は後日各校に郵送する。

8、女子の部上位三校には「全国大学選抜選手権大会」の出場資格が与えられる。

以 上